

「いしかわ森林環境基金事業の取組成果と今後の方向性(中間とりまとめ)」に対する意見募集の結果について

募集期間：平成31年1月22日(火曜日)～平成31年2月4日(月曜日)

寄せられた意見：44件

NO	意見内容	意見に対する考え方
1	環境税を活用した竹林整備が、「町が明るくなった、気持ちが良い」などと地元で大変喜ばれている。是非とも継続をお願いします。	ご意見として参考とさせていただきます。
2	手入れ不足人工林の整備は、県環境税から国環境税に移行しても、しっかりと整備を進めていただきたい。	県としても市町への支援を行いながら、森林バンク制度を活用して、市町が主体となった手入れ不足人工林の整備を進めることとしております。
3	木材利用の促進は大歓迎だが、森林所有者が山に魅力を感じ、公益的機能が発揮できる美しい山づくりに意欲がわく制度運営をしていただきたい。	ご意見として参考とさせていただきます。
4	イノシシの被害や目撃情報が多数あることから、少しでも被害が減少すればと、緩衝帯整備や竹林整備の拡大に期待したい。	ご意見として参考とさせていただきます。
5	私が居住している地区の山の竹林整備を何年前からしていただいて、以前は自宅付近も日当たりが悪く暗かったように思いますが、今では本当に明るくなり、感謝しています。斜面での竹の伐採はとても大変な作業だと思いますが、是非継続してほしいです。	ご意見として参考とさせていただきます。
6	普段の生活で通りかかる地域で竹林整備や緩衝帯の整備が進み、田舎の寂れた環境から里山の落ち着いた雰囲気イメージが変わった様に見える。	ご意見として参考とさせていただきます。
7	私の住む地域では過疎や高齢化の影響で集落に在住するものは僅かばかりとなり、集落の森林はその多くが放置され、荒れ果てた状況でした。その森林も森林環境税により手入れをしていただき、大変きれいにまた、倒木等で道路をふさぐ心配もなくなり大変助かりました。	ご意見として参考とさせていただきます。
8	近くの製材所では最近、地元のスギが製材されている姿がよく見られるようになったと思います。森林環境税により、もっと、地域の木材が利用され山に活気がみなぎる環境が進むことを望みます。	ご意見として参考とさせていただきます。
9	森林環境税の成果は地域の人に喜ばれることがとても多く、これからも続けてほしい。	ご意見として参考とさせていただきます。
10	私の集落の周辺で、獣害対策の緩衝帯整備が行われることとなりました。他の集落では、うっそうとしていた林に日が差し込み、イノシシの出没が減少した効果があったと伺っております。里山周辺で生活する私たちには、大変ありがたい制度であると感謝しております。	ご意見として参考とさせていただきます。
11	国による環境税の徴収とあわせ、県の制度を見直し、県産材の利用促進に用途を変更されることも有意義であると考えます。先代が育てた木を、意欲的に伐って活かすことのできる政策を立案下さるようお願いしたいと思ひます。	ご意見として参考とさせていただきます。
12	竹林の整備は個人では難しく、是非とも継続してほしい。	ご意見として参考とさせていただきます。
13	いのしし等の獣害被害は山間部の共通の悩みだとおもいます。緩衝帯の整備を進めて少しでも被害が少なくなるように望みます。	ご意見として参考とさせていただきます。
14	森林の持つ公益的機能は、川上から川下までその恩恵を受けており、これまでの放置竹林の除去や手入れ不足林の間伐によって、年々機能の増進が図られてきたところです。今後もその機能を発揮、維持できるよう、施策を継続頂きたい。	ご意見として参考とさせていただきます。
15	放置竹林の除去は景観や日当たりも良くなり、荒廃化を抑制できるので大変喜ばれる。今後も継続してほしい。	ご意見として参考とさせていただきます。
16	幼少期から木に親しんでもらえるように、保育園、小学校学校、養護学校、老人ホーム施設等へ生活に県産材を使った遊具等の支給支援	ご意見として参考とさせていただきます。
17	ソフト事業での取り組みで木材利用に対する理解を深めるための講習会を、対象者を広げて継続的に行い、これによる木材利用の拡大増を期待します。	ご意見として参考とさせていただきます。

「いしかわ森林環境基金事業の取組成果と今後の方向性(中間とりまとめ)」に対する意見募集の結果について

募集期間：平成31年1月22日(火曜日)～平成31年2月4日(月曜日)

寄せられた意見：44件

NO	意見内容	意見に対する考え方
18	近年多発するゲリラ豪雨等による山林被害が全国的に見受けられる中、石川県内における山林では、壊滅的な被害報告が無い事は、整備効果を数値として示す事ができないが、成果の現れであり、過去10年間の整備を評価致します。	ご意見として参考とさせていただきます。
19	林道を走っていると、管理が行き届いていない「放置竹林」が景観的にも環境的にも好ましくない箇所が多々あります。山主が維持管理出来なくなった「放置竹林」の整備を強く望みます。	ご意見として参考とさせていただきます。
20	山林を手入れする人が少なくなり、荒れた山が目立っていたので、この制度を利用して、山が綺麗になって来たと思う。これからも継続して頂きたい。そうする事により、クマやイノシシが民家の近くには来なくなると思う。	ご意見として参考とさせていただきます。
21	木育出前講座のような木を使ったおもちゃや遊具などで遊べる、一般の人でも参加できるイベントの企画を期待します。	ご意見として参考とさせていただきます。
22	イノシシやシカなどによる被害が増えてきているので、緩衝帯の整備などの対策をしてもらいたい。	ご意見として参考とさせていただきます。
23	手入れ不足人工林の整備を進めて頂いた事により、山が元気になり様々な良い効果が現れてきたと思います。今後、益々の山の資源の活用する事が大切だと考えます。間伐、または主伐、大径材からラミナ(板)に製材し、集成材やCLTとして活用する事。漏脂病等の病気になった木に対しても集成材・CLTに活用できるので、活用する事によって、森林を守り、育てる事に少しでも貢献できるのではないかと思います。	ご意見として参考とさせていただきます。
24	県産材利用の促進が進むことは、県民の山に対する意識も良い方向に向かうので良いことだ。	ご意見として参考とさせていただきます。
25	自分で作業ができなくなったので、この事業で間伐と竹の伐採をしていただきありがとうございます。山が生き返り大変喜んでおります。もっと続けて、たくさんの山を生き返らせていって下さい。	ご意見として参考とさせていただきます。
26	高齢化等々により、自分で所有林の手入れがままならない中、負担金の生じないこの制度は大変ありがたかった。私自身のこの事業の多少山林は、ほぼ森林組合に頼んで実施したが、隣接山林や地区内において、まだまだ必要な箇所が見受けられます。所有者の意向なのか、林業労働者の高齢化、減少に起因するものか分かりませんが、性急な取組にこだわらず、息の長い事業として取り組みとして残していただきたい。	ご意見として参考とさせていただきます。
27	県産材利用促進のメニューで、侵入竹や荒廃竹林で伐採した竹を材として有効活用できるような方法の研究開発をしてほしい。	竹の活用については、各種検討を進めているところではありますが、現在のところ、費用が割高であること等、コスト面の問題から普及に至っておらず、今後とも引き続き活用について検討していくこととしております。
28	里山の竹林整備を今後も継続し、緩衝帯整備も同時施工し、イノシシが増加しているので減退につなげて欲しい。	ご意見として参考とさせていただきます。
29	集落周辺でよくイノシシを目にします。山林が荒れていて、里山まで降りてきます。集落周辺を整備して、見通しをよくして、境界を形成する取り組みを能登町で見たが、当地区にも取り組みをして欲しいと思います。	ご意見として参考とさせていただきます。
30	珠洲市では手入れ不足人工林がまだまだたくさんあります。なので、県環境税から国環境税に移行しても、しっかりと森林整備を進めていきたいと考えています。	県としても市町への支援を行いながら、森林バンク制度を活用して、市町が主体となった手入れ不足人工林の整備を進めることとしております。
31	私の近所の方が竹林整備をし、日当たりが良くなったなどイノシシが出なくなったと言っていました。なので、竹林整備も重要と考えますので、益々の継続と拡大を進めていただきたいと思います。	ご意見として参考とさせていただきます。

「いしかわ森林環境基金事業の取組成果と今後の方向性(中間とりまとめ)」に対する意見募集の結果について

募集期間：平成31年1月22日(火曜日)～平成31年2月4日(月曜日)

寄せられた意見：44件

NO	意見内容	意見に対する考え方
32	能登ではイノシシの被害が止まりません。なので、緩衝帯の整備が進めやすいような今後の方向性に期待します。	ご意見として参考とさせていただきます。
33	県内産の木材を利用した建築物への補助を進めていったらどうか。	ご意見として参考とさせていただきます。
34	町内の幹線道路にもイノシシやシカが目撃され、子どもの学校の一斉メールで知り、登下校も心配です。竹藪や放置林があると、獣は隠れるのでどんどん民家の方へ来やすいと聞いたので、今後も公共事業で継続して下さい。	ご意見として参考とさせていただきます。
35	平成19年度より開始された、森林環境基金事業により、今まで森林所有者では管理することができなかった木材利用の難しい手入れ不足林や放置竹林の整備が所有者の方々から喜ばれております。今後も継続し、近年の風水害による森林の崩壊等が起こりにくい強い森林づくりを目指してほしい。	ご意見として参考とさせていただきます。
36	集落周辺の里山や、道路沿いの山林など、目の見える人間の生活圏と森林の間の緩衝帯整備等をし、イノシシの出現を減らしてほしい。	ご意見として参考とさせていただきます。
37	竹林整備は緒に就いたばかりであり、今後とも継続・拡大していただきたい。	ご意見として参考とさせていただきます。
38	イノシシ対策や森林が荒れるのを防ぐ為にも竹林整備をどんどん進めてほしい。	ご意見として参考とさせていただきます。
39	町内でも各地に竹林の整備が多くされている。景観や環境の面でも大変良いことで、今後も継続して事業を進めてほしい。	ご意見として参考とさせていただきます。
40	住んでいる回りでも少しずつ竹藪がきれいに明るくなっていくのを見かけ、景観としても山の保全としても良いことだなあと感じています。子供と外で遊ぶ時も、近くに暗い山がある何かと怖くて安心できませんので、竹藪を明るい雑木林にしていく事業はぜひもっと進めて行ってほしいです。	ご意見として参考とさせていただきます。
41	木材利用が進むことはよい。山がきれいになることは良い。	ご意見として参考とさせていただきます。
42	農業をしています。地区のため池の法面がイノシシに荒らされて困っています。山に近い田んぼではイノシシ対策に労力がかかります。いしかわ森林環境税でイノシシ対策をもっと徹底的に取り組んでほしいと願っています。	ご意見として参考とさせていただきます。
43	イノシシやクマが増加し、民家の近くまで来ています。民家近くの里山の整備が進むよう対応していただきたい。	ご意見として参考とさせていただきます。
44	私の集落の周辺で、竹林整備をしていただきました。日当たりが良くなり、集落がとても明るくなり、とても喜んでます。今後とも継続してください。	ご意見として参考とさせていただきます。